

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年4月1日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人六高岩福祉会	特別養護老人ホーム松寿園 (従来型)	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
①移乗介護 ②見守り	①離床アシストベッド リショーネPlus ②見守りケアシステム内蔵低床3モーターベッド	
介護ロボット導入時期	導入台数	
①令和3年3月30日 ②令和3年3月25日	①1台 ②3台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 2階の居室に設置して、リショーネは、体の大きいご利用者に使用しております。 見守りベッドは、徘徊するご利用者に使用しております。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 納品されてから日は浅いですが、いくつか効果が出ております。リショーネは、体の大きなご利用者を職員一人で安全に移乗できますので、移乗の際、周りのスタッフへの応援要請がなくなり、職員の作業の軽減と腰痛予防、そしてご利用者へのサービス向上に繋がりました。ご利用者自身も、移乗の際の恐怖から解放され、寝たきりに近いご利用者が、車いすで過ごされる時間が長くなりました。 また、見守りベッドの導入により、ベッド上の利用者の動きをセンサーで感知して、ベッドからの転倒や転落事故を未然に防いでくれます。 介護ロボットの力を借りることで、職員の労働負担が軽減され、安全で質の高いサービスを提供できるようになり、職員に大変喜ばれております。		
【介護ロボットの不都合な点】 リショーネは、ベッドと車いすの左右の向きがあるので、必要な方の部屋のレイアウトに対応できない場合もあるのが不便です。 見守りベッドは、動き出しモードにすると、ナースコールが頻繁に鳴ることがあるので、その方に合わせた設定を行い活用していきます。 介護ロボットは、台数が揃うことでさらに効果的になるとの声が現場から上がっております。今後計画的に導入していきたいと思っておりますので、今回のような補助金制度を有効に活用させて頂きたいです。		